



令和4年度

予 算

令和4年度予算は、新型コロナウイルス感染症による環境の変化に対応しつつ、市民の安全安心、幸せな暮らしづくりのため、第三次財政計画を規律として、第六次筑紫野市総合計画を推進する内容としています。

市民サービスに必要な予算を確保しつつ、経常経費の見直しを図った結果、対前年度比2.4%増の331億4千2百万円の予算を計上しました。

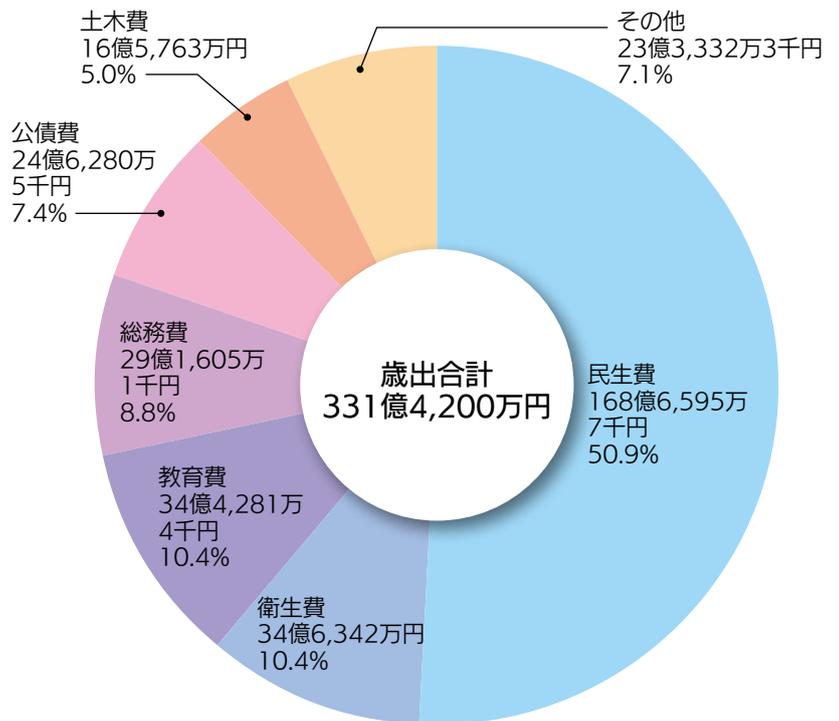
問 財政課

一般会計歳出

331億4,200万円
(対前年度比:7億9,100万円増)

歳出の主な内容

- 民生費は、障害福祉サービス利用者増による介護給付等事業の増額、私立保育所新設および保育士の処遇改善による子どものための教育・保育給付事業(保育)の増額などにより、全体で約12億2,000万円増額となりました。
- 教育費は、小中学校トイレ改修事業の増額や生涯学習センター改修事業の実施などにより全体で約4億7,000万円増額となりました。
- 総務費は、行政手続きのオンライン化推進による基幹系システム等管理・運営事業の増額やふるさと応援寄附金納付促進事業の増額などにより、全体で約1億9,000万円増額となりました。



- 用語解説
- 民生費
子どもや高齢者、障がい者などの福祉の費用
 - 衛生費
健康診断や予防接種、ごみ処理などの費用
 - 教育費
教育や文化、スポーツなどの費用
 - 総務費
行政の運営や戸籍、税金徴収などの費用
 - 土木費
道路や公園などの補修や建設などの費用
 - 公債費
市の借金の返済などの費用
 - その他
議会や農・商業、消防などの費用

特別会計予算

国民健康保険などの事業は、保険税(料)などの特定の収入によって行うため、一般会計とは別に会計を設けています。

(単位:千円)

会計名		予算額
特別会計	国民健康保険事業	10,018,499
	住宅新築資金等貸付事業	1,756
	奨学資金貸与事業	8,106
	介護保険事業	7,018,732
	後期高齢者医療事業	2,583,439
	筑紫地区介護認定審査会事業	82,103
	農業集落排水事業	208,817
	二日市財産区	2,967
	御笠財産区	3,531
	平等寺山財産区	2,842
合計		19,930,792

公営企業会計予算

地方公営企業法の適用を受け、公営企業会計による独立採算制をとっています。

○水道事業会計 (単位:千円、消費税等込)

区分	収益的収支	資本的収支	合計
収入	2,101,437	345,702	2,447,139
支出	1,937,826	950,977	2,888,803

○下水道事業会計 (単位:千円、消費税等込)

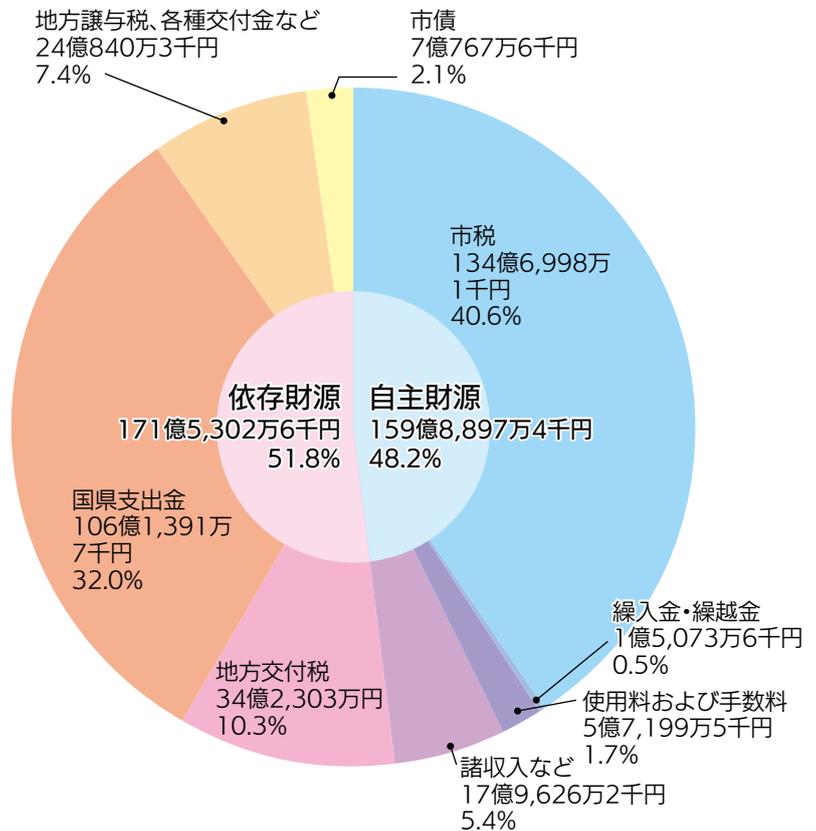
区分	収益的収支	資本的収支	合計
収入	2,342,096	707,834	3,049,930
支出	2,110,881	1,156,716	3,267,597

一般会計歳入

331億4,200万円
(対前年度比:7億9,100万円増)

歳入の主な内容

- 市税は、制度改正の影響により、固定資産税が増額すると見込んでいることなどから全体で約11億2,000万円増額となりました。
- 国県支出金は、障害児給付費等負担金の増額、小中学校トイレ改修事業などによる公立学校環境改善交付金の増額などにより、全体で約6億1,000万円増額となりました。



用語解説

● 依存財源

国や県からの交付金や銀行からの借入金

○ 地方交付税

全国どこでも必要最小限の行政サービスが受けられるよう、国が交付するお金

○ 国県支出金

特定の事業のために国や県が交付するお金

○ 地方譲与税、各種交付金など

国や県が徴収した税金の一部を市に分配するお金

○ 市債

大きな事業を行うための銀行などからの借入金

● 自主財源

市が自主的に調達できるお金

○ 市税

市民税や固定資産税など

○ 繰入金・繰越金

基金からの繰入金や前年度からの繰越金など

○ 使用料および手数料

市営住宅などの家賃や公共施設の使用料など

○ 諸収入など

発掘調査受託事業収入や広告料など

令和4年度に実施する主な事業

企画政策課

政策1 行財政改革

- 個人番号カード関連事務事業 1,927万5千円
マイナンバーカードの普及を進め、市民サービスの向上を図ります。
- コンビニエンスストアによる各種証明書交付事業 602万8千円
マイナンバーカードを利用し、住民票などの公的証明書をコンビニエンスストアから取得できるサービスを提供します。
- 市制施行50周年記念事業 1,137万4千円
市制施行50周年を記念し、記念式典や各記念事業などを実施します。



▲マイナンバー利用で、住民票や税証明などがコンビニエンスストアで取得できます

政策2 産業・雇用をつくる



▲観光や宿泊客でにぎわう二日市温泉街

- 地域活性化商品券補助事業 3,000万円
筑紫野市の消費拡大、地域経済の活性化に寄与するため、筑紫野市商工会が発行するプレミアム付き商品券のプレミアム分などにに対し補助します。
※令和3年度補正予算において、3,000万円に増額しています。
- 多面的機能支払交付金事業 1,553万4千円
農村環境向上の効果が高い共同活動に取り組む組織に対して支援を行います。
- 観光事業者緊急支援事業 2,343万6千円
新型コロナウイルス感染症により影響を受けた宿泊事業者などの観光関連事業者に対して支援を行います。
※令和3年度補正予算に計上しています。

政策3 生活をまもる

- 大規模盛土造成地調査事業 669万8千円
市内の大規模盛土造成地について、地盤調査を含む現地調査などを行います。
- 農村地域防災減災事業 1,100万円
防災重点農業用ため池について、劣化状況評価などの防災減災対策を行います。
- 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業 665万3千円
75歳以上の高齢者などの課題を明確にし、課題に応じた個別指導・健康教育などの事業を実施します。
- 地域密着型施設等整備補助事業 9,397万7千円
地域の実情に応じた介護サービス提供体制の構築のため、地域密着型サービスの開設などに対して支援を行います。
- 新型コロナウイルスワクチン接種事業 4億6,310万9千円
新型コロナウイルス感染症のリスク軽減のためのワクチン接種を行います。
- 生活困窮者自立支援事業 1,833万9千円
生活困窮者に対する家計改善などの各種相談や就労に向けた準備の支援を行うほか、住居確保給付金などの支援を実施します。



▲接種が進む新型コロナワクチン

政策4 きょうじょしゃかい **共助社会づくり**

- 市制施行50周年記念地域コミュニティ主催事業 **350万円**
各地域コミュニティが企画する50周年記念事業の活動に対して補助を行います。
- コミュニティ運営協議会補助事業 **5,108万5千円**
コミュニティ運営協議会の運営および活動を支援するための補助を行います。
- ふれあいいいききサロン補助事業 **269万3千円**
高齢者や障がい者などの孤立化や引きこもりなどを予防するために筑紫野市社会福祉協議会が実施する「ふれあいいいききサロン活動支援」に対して補助を行います。



▲コミュニティ運営協議会によるテント設営訓練

政策5 みらい **未来をつくる**



▲土地区画整理事業の進捗により開通した筑紫原田線



▲コミュニティバス「つくし号」

- 子ども家庭総合支援拠点事業 **1,664万2千円**
児童や保護者などからのさまざまな相談に適切に対応できるよう、家庭児童相談室を拡充し、子ども家庭総合支援拠点を設置します。
- 児童福祉施設整備事業 **3,300万円**
定員のさらなる拡充を図るため、小規模保育事業所の整備について補助を行います。
- 小中学校トイレ改修事業 **3億5,622万7千円**
小中学校の教育環境の改善を図るため、トイレの洋式化を行います。
- 筑紫駅西口土地区画整理事業 **1億2,607万3千円**
筑紫駅西口周辺において暮らしやすい市街地を形成することを目的とした土地区画整理事業を行います。
- 天拝公園北側道路整備事業 **1億1,374万円**
天拝公園の利便性向上と周辺の交通混雑緩和を図るため、天拝公園北側の道路整備を行います。
- コミュニティバス等運行事業 **2,855万9千円**
市内の公共施設、医療機関、商業施設との間を結ぶコミュニティバス「つくし号」を運行するほか、御笠コミュニティ地域において「御笠自治会バス」の運行を行います。